

春、いかにも豆科っぽいピンク色の花が咲く。これより小さいものに、「雀野豌豆」(すずめのえんどう)がある。大きめのものに「鳥」と名づけることが多い。また、実は熟すと黒くなることから黒→カラス、との連想で「鳥」の名がついたとの説もある。春、若芽を天ぷらにするとおいしいらしい。

花のお便り

2011.2 No.56
E-mail : info@miyazaki-p.co.jp
http : //www.miyazaki-p.co.jp/

〒157-0062 東京都世田谷区南烏山5-33-2
TEL. 03-5384-1331・FAX. 03-3305-2528

1月は記録的な寒さでしたが、2月は少し寒さが緩むようです。2月3日は節分ですが、立春、立夏、立秋、立冬の前の日と本来節分は年4回ありましたが、どういう訳か節分と言えば2月3日の豆まきと、最近では恵方巻に代表されるようになりました。ともあれ、消費税増税などと言う、やからが横行する時代、商売を苦しめる本当の鬼をそろそろ見極めなくては。



鳥野豌豆
(からすのえんどう)
花言葉…絆、小さな恋人たち



古紙100%の封筒・名刺用紙が復活

2007年(平成19年)に起きた、再生紙への古紙配合率を偽る事件は、当時大きな社会問題になりました。その年から再生紙の象徴でした、R100、R70は消え去りました。しかし、2年程前から一般印刷用紙では、古紙70~100%の再生紙も製造されるようになりましたが、名刺・封筒用紙が遅れていました。今年に入り名刺・封筒メーカー(ハートより)、念願の古紙100%再生紙の名刺用紙が発売されました。当社では今後積極的に活用していきます。勿論R100のマークも入ります。



格安メール便で積極的に宣伝を!! 一通56円

●ステップ1

地域限定(東京都・千葉県・埼玉県・神奈川県)メール便の利用をおすすめします。一通56円の価格は魅力的です。

★封入・発送作業料金(A4一通を封入し、メール便で発送した料金)

部数	500部	1,000部	2,000部	3,000部	5,000部	10,000部
一通の金額	75円	71円	70円	69円	67円	58円

※ご用意していただく物 印刷物・宛名エクセルデータ・封筒

●ステップ2

DM印刷からメール便発送までを、一環したシステムで行います。経費削減、短期間に効果的なDMの発送ができます。

気まぐれエッセー

鍋割山で「鍋焼きうどん」

山頂でアツアツの「鍋焼きうどん」を食べさせるところがある、と聞き1月の定例山行はその名も「鍋割山」に決定!!。何ともツボにハマったネーミングで、寒い冬にはピッタリの山です。丹沢では比較的低山(標高1,273m)で、初心者コースの山です。途中雪を冠った富士山を横目でみながら登ると、前方に相模湾が飛びこんでくるという絶景の眺めです。息を切らせて鍋割山頂の鍋割山荘へ。ありました!!「鍋焼きうど

ん980円」。小屋の中はさながら「うどん屋」40名程の登山者全員が「鍋焼きうどん」。ここは四国の讃岐うどん屋かと見まごうばかりです。味はお腹がすいているので旨いに決まっている。それも、土鍋の中でグツグツといっているうどんを食べるから堪らない。ご主人の「おつりが無いようお願いします」それなら、1,000円にしておけなどと言う野暮な突っ込みは控えて、満足の下山となった。